

◆郡山市第七次総合計画 施策：スポーツ・文化芸術活動の推進／未来世代に引き継ぐための公有資産の計画的な維持管理と財源確保 — 郡山市立美術館の充実と利用促進のために —

◆概要等

◇郡山市立美術館◇

▽開 館 1992(平成4)年11月21日
築34年目(令和8年度)

▽設 計 柳澤 孝彦(1935-2017)

▽敷地面積 38,420.24 m²

▽延床面積 6,848.37 m²

▽建物構造 鉄筋及び鉄骨鉄筋コンクリート造
地上2階・地下1階

▽利用者数 2025(令和7)年度実績 108,507人
(内訳：常設展 27,418人 企画展 53,168人 教育普及 27,921人)

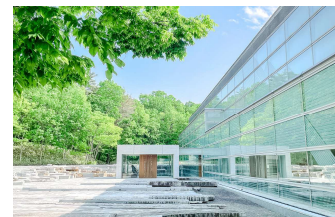
▽建築関係受賞 建築業協会賞(BCS賞)(H6) 福島県建築文化賞奨励賞(H6)
日本芸術院賞(H6) 公共建築賞(H10) 公共建築百選(H10)



◇美術館施設利用者の現状

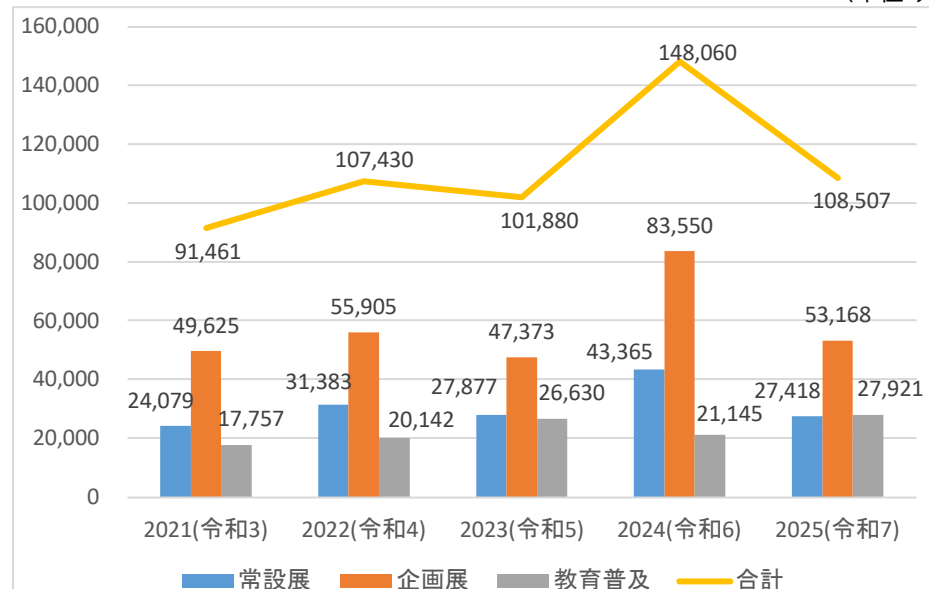
(単位：人)

年度	区分	常設展	企画展	教育普及	合計
2021(令和3)		24,079	49,625	17,757	91,461
2022(令和4)		31,383	55,905	20,142	107,430
2023(令和5)		27,877	47,373	26,630	101,880
2024(令和6)		43,365	83,550	21,145	148,060
2025(令和7)		27,418	53,168	27,921	108,507



▽美術館施設利用者の推移(グラフ)

(単位：人)



【近隣の市立博物館等】



◆事業の全体像及び概要

◇施設老朽化の現状(主なもの)

- ①空調設備等機械の老朽化
- ②屋根の防水機能の劣化
- ③外壁の亀裂・ひび割れ多数
- ④電動ロールスクリーンの劣化
- ⑤キャノピー下の地盤沈下による床面の歪み
- ⑥洋式トイレの未整備



空調設備等機械の老朽化



屋根の防水機能の劣化



外壁の亀裂・ひび割れ多数



電動ロールスクリーンの劣化

◇改修に係る基本的な考え方

1 施設の長寿命化のため、建築・設備等の大規模な改修を実施する。

- ①外構(プロムナード、カスケード)
- ②屋根、外壁、擁壁
- ③天井、ロールカーテン
- ④防火・防災設備、LED照明設備
- ⑤電気設備、空調設備、給排水設備



キャノピー下の地盤沈下による床面の歪み

2 社会的等ニーズへの対応

- ①監視カメラの更新及び増設
- ②視聴設備・音響設備の更新
- ③トイレや自動ドア等のバリアフリー化
- ④授乳室やユニバーサルデザインの導入

令和7年度劣化診断の結果

◇建築物の評価

- 今後80年は十分使用できる建物
- コンクリート強度、鉄筋等は安全性が十分確保されている。

◇要対応

- 震災によるキャノピー周辺の地盤沈下
- 空調設備等の経年劣化
- 美術作品の保存管理等のため
収蔵庫や展示室の改修等
- バリアフリートイレや授乳室の整備、
ユニバーサルデザイン化 等



洋式トイレの未整備

◇改修工事までの流れ

(郡山市公共施設個別施設計画(R8～第二期))

